

# 平成14年度 予 算 総額で2086億円

## 行政運営の効率化を図り長期計画の着実な推進を

平成14年度の町田市の予算が決まりました。今年度の当初予算は、2月に行われた市長・市議会議員選挙のため、継続事業や事務的経費などを中心とした骨格予算として編成されました。

そのため、平成14年第2回市議会定例会では、新規事業等を盛り込んだ補正予算が計上され、可決、成立しました。

この補正予算を含む今年度の予算は、一般会計が1118億1549万円、特別会計が968億7961万円で、総予算額は2086億9510万円です。

市財政は、景気の低迷や地価の下落に伴う市税収入の減少等により大変厳しい運営を余儀なくされています。

市では、このような状況の中、行政運営の一層の効率化を進めるとともに、限られた財源を有効に活用し、様々な子育て支援施策や、高齢社会に対応した施策の充実を図ります。また、ごみの減量化・資源化の推進、震災等に備えた防災対策、道路・下水道などの都市基盤の整備、緑の保全と公園の整備、商工業・農業の振興、教育施設の整備など長期計画の着実な推進を図っていきます。

今号では、平成14年度予算のあらましを特集としてお知らせします。お問い合わせは、財政課(☎722・3111 内線2131)へお願いします。

## 主な事業と予算額

# 一般会計 民生費

333億6114万6千円(対前年度比8.5%増) 幼児やお年寄り、ハンディを持つ方のために、様々な事業を行っています。

## 社会福祉

【福祉総務事務】 3億2566万3千円 葬祭業務委託、福祉サービス第三者評価事業委託、バリアフリー化整備工事、鉄道駅(成

瀬駅・玉川学園前駅)エレベーター等整備事業への補助など。

【社会福祉協議会】 2億1901万2千円 社会福祉協議会への補助など。

【原爆被爆者の援護】 393万2千円 原爆被爆者への見舞金など。

【国民健康保険事業会計繰出金】 30億円

## 障がい福祉

【身体障がい者の保護措置】 5億9433万2千円 身体障がい者に対する助言、指導、日常生活環境の改善及び施設への入所等に要する経費。

【知的障がい者の保護措置】 11億1447万8千円 知的障がい者に対する相談・助言や施設への入所等に要する経費。

【障がい児の通園促進】 4629万2千円 ハンディを持つ幼児を受け入れた幼稚園等への助成。

【重度心身障がい児童福祉手当】 1334万4千円

20歳未満で、愛の手帳(1~4度)・身障手帳(1~4級)・難病等に該当する児童の保護者に保護育成手当として月額8000円を支給。

【心身障がい者福祉手当】 11億2303万8千円 都制度月額1万5500円、市制度月額8000円(市制度)20歳以上で、愛の手帳(1~4度)・身障手帳(1~4級)・難病等のいずれかに該当し、都制度に該当しない方に支給。

【在宅重度障がい者福祉手当】 2億



10月1日にオープンする予定です。まちだ中央公民館が6、8階に入居し、

4457万4千円 日常生活に常時介護を必要とする障がい者に対する手当を支給。

【心身障がい者の援護】 20億4860万6千円 ハンディのある方の自立を助け、生活を援助するための諸事業、わさびだ療育園運営委託、ホームヘルプ事業委託、小規模作業所37か所への運営費補助など。

## 高齢者福祉

【高齢者福祉事務】 4294万4千円 老人福祉電話の通話料及び電話加入料、(仮称)在日外国人等給付金など。

【高齢者慶祝】 2955万3千円 77歳・88歳・99歳・100歳以上で1年以上市内に在住の方に1万円の長寿祝金を支給。

【老人クラブの運営】 3937万8千円 120の老人クラブへの運営費補助。

【老人医療】 1億4284万5千円 老人医療費支払事務など。

【高齢者保養施設宿泊の補助】 1755万円 60歳以上で1年以上市内に在住の方が、市指定の保養施設を利用する場合、年間1泊につき4500円を補助。

【高齢者調髪】 3599万6千円 高齢者調髪利用券、ホーム出張調髪利用券、在宅出張調髪利用券を支給。

【高齢者無料入浴券の支給】 1064万円 70歳以上の一人暮らし・高齢者世帯のいずれかに該当する方のうち、風呂がない、もしくは風呂の準備が困難な方に

対して、市内の公衆浴場の共通入浴券を月10枚支給。

【生きがい健康づくりの推進】 1448万6千円 高齢者ボランティアバンク事業委託、生きがいづくり事業委託など。

【高齢者サービス】 7億9263万6千円 在宅介護支援センター16施設への運営委託、福祉機器リサイクル事業委託、単独型高齢者在宅サービスセンター運営補助、(財)町田市在宅福祉サービス公社補助など。

【高齢者入院見舞金の支給】 1304万円 1年以上市内に在住の所得制限以下の方で、老人医療費助成制度及び老人保健法の医療受給者が30日以上入院したときに、1万円を支給。

【高齢者福祉施設の整備】 7億9198万1千円 社会福祉法人七五三会いづみの里ほか10施設への整備費等補助など。

【高齢者住宅】 7249万7千円 シルバーピアモリの・あいほら高齢者住宅借上料など。

【介護保険低所得者利用者負担対策】 9298万4千円 国制度に加えてホームヘルプを利用する住民税非課税世帯の方の自己負担割合を10%から3%に軽減など。

【介護保険特別対策】 9305万7千円 ホームヘルプ事業委託、配食サービス事業委託、デイサービス事業委託など。

【老人保健医療事業会計繰出金】 12億8722万9千円

【介護保険事業会計繰出金】 21億7902万3千円

(2面に続く)

## 一般会計は1118億円

### 平成14年度会計別予算額 (6月補正予算まで対比)

会計の名称	予算額	対前年度増減率
一般会計	1118億1549万1千円	0.01%
特別会計	968億7961万1千円	0.6%
国民健康保険事業会計	227億8329万9千円	0.8%
下水道事業会計	125億6142万9千円	3.4%
忠生土地区画整理事業会計	25億2千円	21.9%
駐車場事業会計	2億9893万6千円	1.6%
老人保健医療事業会計	258億8013万2千円	5.5%
鶴川駅北土地区画整理事業会計	10億122万円	29.9%
介護保険事業会計	135億786万2千円	7.2%
受託水道事業会計	53億4700万円	13.0%
病院事業会計	129億9973万1千円	3.8%
合計	2086億9510万2千円	0.3%